

日本健康相談活動学会 第16回学術集会

日時：2020年2月22日（土）～
23日（日）

会場：静岡県コンベンションアーツ
センター（静岡市駿河区）

テーマ：多様性・共生社会に生きる
子供たちを支える

プログラム：特別講演「外国にルー
ツを持つ子供たちの現状と課題—学
校の中と外で（仮）」高畑幸（静岡
県立大学国際関係学部教授）／教育
講演「心根を育てる」塚本こなみ
（はままつフラワーパーク理事長）
／シンポジウム「生い立ちに困難を
抱えた子供たちの理解と支援」「外
国籍の児童生徒への支援」「定時制
高校の保健室の今」「貧困の中で生
きる子供たち」／ワークショップ
「いじめ対応は初動で決まる（理論
と演習）」「生い立ちに困難を抱えた
子供たちへの健康相談活動を進める
上での留意点（理論と演習）」「外国
籍の児童生徒へのフィジカルアセス
メントと保護者対応の留意点（理論
と演習）」「第1回養護教諭のため
の学術研究セミナー（学術研究委員
会主催）」／ランチョンセミナー
「子供を元気にするには（仮）」太田
正義（常葉大学准教授）

参加費（当日）：会員 6000 円，会
員外 7000 円，学生 2000 円

問い合わせ先：学術集会事務局
〒422-8529 静岡県静岡市駿河区
大谷 836 静岡大学教育学部鎌塚
研究室

第6回世界看護科学学会 学術集会

日時：2月28日（金）～29日（土）

会場：大阪府立国際会議場（大阪市
北区）

テーマ：Knowledge Development
in Nursing for Better Health and
Life of the People in the World:
Sharing the Local Knowledge for
Universal Knowledge

プログラム：Keynote Speech 「Wom-
en and Nursing」 Dr. Afaf I. Meleis
／ Presidential Speech Dr. Noriko
Katada ／ Session for Knowledge
Development and Practice by
WANS members organization
「Next-generation knowledge devel-
opment approach through team
science」 Young Scientists Com-
mittee, Japan Academy of Nursing
Science ／ 「e-learning in Nursing
Education: Trends and opportuni-
ties (e-NET)」 Alice Lee Centre
for Nursing Studies, National Uni-
versity of Singapore ／ 「Technolo-
gy and Knowledge Development」
Asian American Pacific Islander
Nurses Association ／ 「How Sig-
ma Supports Scholarship and Re-
search」 Sigma Theta tau Interna-
tional Honor Society of Nursing ／
「Issues of improving quality of
nursing educational environment in
Japan」 Japan Academy of Nursing
Education ／ 「Nursing strategy of
the community-based integrated
care system in super-ageing soci-
ety」 Japan Academy of Commu-
nity Health Nursing ／ Symposium
「Strategy for Disaster Nursing Re-
search」 Japan Society of Disaster
Nursing & Health Emergency and
Disaster Nursing ／ and more
Official Language : English

参加費：

【事前】一般 6 万円，大学院生 4 万
円

【当日】一般 6 万 5000 円，大学院
生 4 万 5000 円

※懇親会費 1 万円

事前登録締切：1 月 30 日（木）

参加登録方法：登録フォーム
（www.c-linkage.co.jp/6wans/registration.html）から

問い合わせ先：運営事務局

〒531-0072 大阪府大阪市北区
豊崎 3-19-3 PIAS TOWER11 階
コンベンションリンクージ内

☎ 06-6377-2188

FAX 06-6377-2075

✉ 6wans@c-linkage.co.jp

URL www.c-linkage.co.jp/6wans/index.html

第21回日本子ども 健康科学学会学術大会

日時：2020年3月7日（土）～8
日（日）

会場：聖心女子大学

テーマ：「子どもの『いのちの輝き
（QOL）』をめざして！」

参加費（当日）：会員 5000 円，非
会員 8000 円，大学院生・大学生
1000 円，情報交換会 3000 円

プログラム：

【3月7日（土）】大会長講演「子
どもの『いのちの輝き（QOL）』と
は」柴田玲子（聖心女子大学）／基
調講演「子どもの「いのち」の輝き
—小児科医として生きて」細谷亮太
（聖路加国際病院）／シンポジウム
1「子どもと家族にとってやさしい
医療」細谷亮太（帝京平成大学），
他／ワークショップ1「子どもの心
身の健康に生かす臨床動作法」鶴光
代（東京福祉大学）／ワークショッ
プ2「JASPER：発達障害児との遊
びを通したコミュニケーション」黒
田美保（名古屋学芸大学）／ワーク

ショップ3「CARE：行動療法を基にした子どもとの温かな関係を築くコミュニケーション方法」細金奈奈（愛育クリニック）／ワークショップ4「読みのつまずきの早期把握・早期支援：多層指導モデルMIM」海津亜希子（国立特別支援教育総合研究所）／ワークショップ5「キワニスドル：病気の子どもの不安を和らげるドール作り」細田久雄（キワニスクラブ）／情報交換会
[3月8日（日）] 特別講演「発達障害の心を育む治療」齊藤万比古（恩賜財団母子愛育会愛育研究所）／教育講演「これからの社会の中でいかに子どもを守るか」奥山眞紀子（子どもの虐待防止センター）／シンポジウム2「子どもと家族を守る社会」高橋恵子（聖心女子大学），他

問い合わせ先：学術大会事務局

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1 聖心女子大学現代教養学部心理学科柴田研究室

TEL 03-3407-6082

FAX 03-3407-6082

E confe@jshschild.jp

公益信託山路ふみ子専門 看護教育研究助成基金 第30回（2020年度）

研究助成候補者募集

申請締切日：3月19日（木）

主旨：看護実践の科学的根拠の確立，看護方法論の開発と評価および看護学の基礎となる研究を助成。2020年度は，先端科学技術や周辺科学の知と看護学諸分野とをつなぎ，社会に発信できる創造的研究を期待

助成予定額および使用期限：1件150万円以内，約20人に交付予定。助成金使用期限は，大学院博士後期課程または5年一貫博士課程

の場合は修了予定日まで，博士課程修了後の研究生の場合は研究終了時まで。ただし，パソコン等のハード購入費は20万円以内，授業料・学会参加費・論文作成費（英訳を含む）・データ入力およびテープ起こしなどに対する謝金の費用は助成対象としない。

応募資格：次の全ての条件を満たす者。①日本国籍を有し，厚生労働大臣の免許を受けている看護師，②国内または国外の大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の正規生，もしくは博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）として在学中で，看護学の諸分野を研究中的者，③看護学の探求に熱意を持ち，将来看護学の教育，実践または研究に携わる意志を持つ者，④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。ただし，博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）はこの限りではない（給与収入〔フルタイム〕がある者，2020年4月時点で大学院博士後期課程1年生，5年一貫博士課程1，2年生は原則として応募資格はない）。

応募方法：所定の申請書1通を当公益信託の受託者（下記）に提出。受託者宛に直接郵送。記入はPC等活字入力。所定の申請書以外に書かれたものは審査対象としない。様式変更や複数ページの記入は認めない。A4用紙4枚・片面印刷，書類は返却しない。申請書は受託者三井住友信託銀行ウェブページからダウンロード。

助成金受給者の義務：①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を助成金使用期限までに当公益信託の受託者に提出，②学位論文完成時，研究生は研究終了時には，論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出，③学位論文およびその他研究論文を公

表する場合には，「この研究は，公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金より助成を受けた」との旨を記載，④当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある
審査方法ならびに通知：公益信託運営委員会による審査の上，採否を5月上旬頃までに通知

助成金交付期日：受給者の書類が整い次第すみやかに交付

申請書の提出先・照会先：公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

TEL 03-5232-8910

FAX 03-5232-8919

URL www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

公益信託中西睦子 看護学先端的研究基金 2020年度研究助成候補者募集

募集締切日：3月19日（木）

主旨：保健医療福祉施設および地域等において，看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究に対して助成

助成予定額および使用期限：1件200万円以内，約5人に交付予定。助成金使用期限は，研究終了時まで。ただし，パソコン等のハード購入費は20万円以内，授業料・学会参加費・論文作成費（英訳を含む）・データ入力およびテープ起こしなどに対する謝金の費用は助成対象としない。

応募資格：次の全ての条件を満たす者。①日本国籍を有し，厚生労働大臣の免許を受けている看護師，②修士・博士の学位を有する現場の看護

職（個人またはグループ）で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図る研究を行おうとする者、③主たる申請者が科研費の申請資格がない者、④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法：所定の申請書1通を当公益信託の受託者（下記）に提出。受託者宛に直接郵送。記入はPC等活字入力。所定の申請書以外に書かれたものは審査対象としない。様式変更や複数ページの記入は認めない。A4用紙4枚・片面印刷、書類は返却しない。申請書は受託者三井住友信託銀行ウェブページからダウンロード。

助成金受給者の義務：①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出、②研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出、③研究論文を公表する場合には「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」との旨を記載、④当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

審査方法ならびに通知：公益信託運営委員会による審査の上、採否を5月上旬頃までに通知

助成金交付期日：受給者の書類が整い次第すみやかに交付

その他：①助成金は、指定の銀行口座等へ振り込む、②所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用および使用者の変更は認めない

申請書の提出先・照会先：公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

☎ 03-5232-8910

FAX 03-5232-8919

URL www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

第90回日本衛生学会 学術総会

日時：3月26日（木）～3月28日（土）

会場：岩手県民情報交流センター アイーナ（岩手県盛岡市）

プログラム：基調講演「温故創新－わが国の疫学と重松逸造先生」柳川洋（自治医科大学名誉教授）／次期会長講演「これからの衛生学と日本衛生学会の使命」稲寺秀邦（富山大学医学部公衆衛生学教授）／教育講演「循環器疾患疫学研究成果と今後の展望－減塩のさらなる推進に向けて」上島弘嗣（滋賀医科大学アジア疫学研究センター特任教授）／特別講演（公開講座）「新渡戸稲造の『武士道』に学ぶ」藤井茂（新渡戸基金理事長）

参加費：

【事前】一般7000円、学生5000円、懇親会費7000円

【当日】一般8000円、学生8000円、懇親会費8000円

事前参加登録・振込期限：1月31日（金）

問い合わせ先：学術総会運営事務局
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階 株式会社プロコムインターナショナル
☎ 050-3611-2716
✉ jsh90@procomu.jp

第72回 日本衛生動物学会

日時：4月17日（金）～19日（日）

会場：東京医科歯科大学（東京都文京区）

プログラム：シンポジウム「ポストNGSの衛生動物学」（九州大学理学

研究院）、堀江真行（京都大学ウイルス再生医科学研究所）、糸川健太郎（国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター）、小林大介（国立感染症研究所昆虫医科学部）／市民公開講座「デング熱の流行：考え得るシナリオと流行に対する備え」沢辺京子（国立感染症研究所昆虫医科学部）、津田良夫（国立感染症研究所昆虫医科学部）、忽那賢志（国立国際医療研究センター国際感染症対策室）

参加費：

【事前】一般5000円、学生2000円

【当日】一般6000円、学生2000円

【懇親会費】一般6000円（当日7000円）、学生4000円（当日4000円）

事前参加費納入期限：2月28日（金）

※下記URL登録フォームから

問い合わせ先：大会事務局

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学国際環境寄生病学

☎ 03-5803-5193,

✉ 2020eiseidoubutsu@gmail.com

URL sites.google.com/view/72eiseidoubutsu/#h.p_oXYGQKXaANyJ

第17回日本口腔ケア 学会総会学術大会

日時：4月25日（土）～26日（日）

会場：長崎ブリックホール（長崎県長崎市）

テーマ：見たい・言いたい・聞きたい・口腔ケア

プログラム：海外招聘講演1「高雄医科大学におけるがん患者に対する口腔管理（仮）」王文岑（高雄医科大学口腔医学院副教授）／海外招聘講演2「留学の勧め（仮）」陳克恭（高雄医科大学口腔医学院教授）／教育講演「乳癌治療の最前線（仮）」

喜島祐子（藤田医科大学乳腺外科教授）／シンポジウム1「口腔ケアのエビデンスを検証するためにどのような研究をすればよいのか？」柳本惣市（長崎大学口腔外科），山田慎一（信州大学口腔外科），中島信久（琉球大学医学部附属病院緩和ケアセンター），寛康正（神戸大学病院臨床研究センター），栗田浩（信州大学口腔外科），石丸美穂（東京大学臨床疫学・経済学），太田嘉英（東海大学口腔外科）／シンポジウム2「放射線性口内炎を軽減する方法はあるのか？」渋谷恭之（名古屋市立大学口腔外科），中村聡明（関西医科大学放射線治療科），五月女さき子（長崎大学口腔管理センター），西井美佳（神戸大学病院歯科口腔外科）／シンポジウム3「がん患者における薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）の予防法はあるのか？」長谷川巧実（神戸大学口腔外科），波多智子（長崎大学血液内科），上田順宏（奈良県立医科大学口腔外科），兒島由佳（関西医科大学口腔外科）／シンポジウム4「要介護高齢者に対する歯科の取り組み」林田咲（長崎大学口腔外科），荒木圭一（天草祐歯会），江頭聡（長崎県歯科医師会），金城亜紀（公立学校共済組合九州中央病院），船原まどか（九州歯科大学口腔保健学科）／シンポジウム5「口腔乾燥症を有する要介護者の口腔ケア方法」岩渕博史（神奈川歯科大学口腔外科）／シンポジウム6「地域医療における歯科衛生士の役割」（公募）上原弘美（神戸常盤短期大学口腔保健学科）／シンポジウム7「周術期等口腔機能管理の課題と今後の展開」（公募）山口泰平（鹿児島大学予防歯科）／大会長指定講演1「口腔ケア学会認定大学院教育施設における大学院教育（仮）」池上由美子（がん・感染

症センター都立駒込病院看護部）／シンポジウム2「医科側からみた医科歯科連携（仮題）」星和人（東京大学口腔外科教授）／シンポジウム4「学会合同口腔乾燥症用語・分類検討委員会報告『口腔乾燥症の新分類（案）』」中村誠司（九州大学顎口腔外科）／感染対策教育委員会報告上川善昭（鹿児島大学口腔外科）／コンセンサスカンファレンス1「造血幹細胞移植と口腔ケア」川又均（獨協医科大学口腔外科），新井ほか（獨協医科大学血液・腫瘍内科）／コンセンサスカンファレンス2「認知症と口腔ケア」鈴木聡（愛知学院大学非常勤講師），廣瀬知二（伊東歯科口腔病院訪問診療部）／コンセンサスカンファレンス3「挿管患者の口腔ケア」岸本裕充（兵庫医科大学口腔外科），梅田正博（長崎大学口腔外科）／摂食嚥下リハビリテーション部会講演会「摂食嚥下の最新の基礎知識」牧野日和（愛知学院大学心身科学部）／言語聴覚士部会 牧野日和／看護部 東野督子（日本赤十字豊田看護大学成人看護学）／歯科衛生士部会講演・ワークショップ 池上由美子（がん・感染症センター都立駒込病院看護部）／他

問い合わせ先：学会事務局

✉ office@oralcare-jp.org

URL 17jsoc.com

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講演会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

● ● ●

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp